令和６年度　小学校用教科書　内容解説資料

小学社会

検討の観点から見た内容の特色

目　次

●教育基本法（第２条）との関連 …… 2

●検討の観点から見た内容の特色 …… 4

●単元一覧・学習指導計画【三学期制】…… 10

【二期制】 …… 12

●学習指導要領との対照表 …… 14

17 教出　小学社会　教科書番号

3年 307　4年 407　5年 507　6年 607

教育出版

教育基本法（第２条）との関連

検討の観点	内容の特色	具体例
「幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。」（第１号）に配慮されているか。	○前の学年の学習内容・活動を振り返るページを設けて、当該学年の学習へのスムーズな接続を図り、関心や意欲を高めることができるようにしました。	○３・４・５・６年p.4「前の学年（生活科）をふり返ろう」
	○社会科と他の教科等との学習連携を示した「他の教科などとの関わり（かかわり）」を掲載し、横断的な学びに向けて意欲を高められるようにしました。	○３・４・５・６年p.5「他の教科などとの関わり（かかわり）」
	○「せんたく」のページを設け、学習指導要領に選択して扱うよう示された事例から複数を取り上げて教材化を図り、地域の必要に応じて選んで活用することができるようにして、幅広い知識を身につけられるようにしました。	○３年p.82-93「農家の仕事」 ○４年p.98-109「水害にそなえるまちづくり」など ○５年p.142-145「製鉄にたずさわる人々」など ○６年p.50-57「災害からわたしたちを守る政治」など
	○「もっと知りたい」のページを設け、児童の意欲や関心に応じて、さらに広く、深く学習するときに活用し、幅広い知識を身につけられるようにしました。	○３年p.44「地図記号ってなんだろう」など ○４年p.174「「映像文化」のまち練馬区」など ○５年p.104「森は海の恋人」など ○６年p.119「文化財の継承を考えよう」など
「個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。」（第２号）に配慮されているか。	○実在する勤労者に取材した「○○さんの話」を多数掲載し、その思いにも触れながら臨場感豊かに学習することができるようにして、職業と生活との関わりを考え、勤労を重んずる態度が養われるようにしました。	○３年p.60「売り場ではたらく古郡さんの話」など ○４年p.34「環境清掃部の甘利さんの話」など ○５年p.73「農家の三輪さんの話」など ○６年p.39「「子育て支援ひろば」で働く人の話」など
	○「社会科の学習の進め方」のページや、学習技能について解説した「学びのてびき」のコーナーなどを設けて、主体的に問題解決的な学習を進められるようにしました。	○３・４・５・６年p.6-7「社会科の学習の進め方」 ○３年p.13「四方位をたしかめる」など ○４年p.162「縮尺のちがう地図で調べる」など ○５年p.21「資料を見比べて、学習問題をつくる」など ○６年p.73「歴史年表を活用する」など
	○様々な工夫に取り組みながら働いている人々の姿を紹介し、創造性を培うことの大切さについて考えられるようにしました。	○３年p.75「しゅうまいをつくる水野さんの話」など ○４年p.167「新しいうつわづくりにはげむ小野さんの話」など ○５年p.161「東京都大田区の中小工場の岩佐さんの話」など
	○日本国憲法のもとで、国民が互いの権利を尊重し、義務を果たしながら、平和で民主的な国家の形成に参加することが大切であることについて理解し、考えられる教材を掲載しました。	○６年p.12-33「憲法とわたしたちの暮らし」
「正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。」（第３号）に配慮されているか。	○国民の権利と義務や、それらに関わる課題について、多様な資料から理解し、考えられるようにしました。	○６年p.20-21「すべての人が幸せに生きるために」 p.30-31「税金のはたらき」
	○よりよい社会の形成に努める人々や先人の働きを、様々な事例から理解し、考えることができるようにして、社会への参画に向けて意識を高め、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。	○３年p.95-127「地いきの安全を守る」など ○４年p.80-113「自然災害にそなえるまちづくり」など ○５年p.84-85「これからの米づくり」 ５年p.238-239「公害をなくすために」 ○６年歴史単元（全体） ６年p.272-275「世界で活躍する日本人」
	○「つなげる」のページでは、社会的な「選択・判断」をしたり、地域や社会のこれからについて「構想」したりしながら、自分たちにできることや、よりよい社会の形成について考え、表現することができるようにしました。	○３年p.127、p.156-157 ○４年p.49、p.68-69、p.97、p.129 ○５年p.171、p.201、p.235、p.245 ○６年p.48-49、p.236-237、p.286-287

検討の観点	内容の特色	具体例
「生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。」（第４号）に配慮されているか。	○市や県の地形や土地利用について理解し、考えることを通して、自然環境と人々の暮らしの関わりに気づくことができるようにしました。	○３年p.22-43「市の様子」 ○４年p.14-27「県の地図を広げて」
	○国土の地形・気候と人々の暮らしの関わりについて理解し、考えることを通して、環境の保全が国民生活の向上や産業の発展につながることに気づくことができるようにしました。	○５年p.28-57「自然条件と人々のくらし」
	○リサイクルや廃棄物の減量に取り組んでいる事例を教材化し、資源の節約や再利用が大切であることに気づき、環境の保全に寄与する態度が養われるようにしました。	○３年p.80-81「地いきとともに歩むものづくり」など ○４年p.30-49「ごみはどこへ」など ○５年p.240-241「環境首都をめざして」 ○６年p.167「リサイクル都市江戸」
	○公害などの環境問題や地球環境問題について理解し、考えることのできる教材を掲載して、環境の保全に寄与する態度が養われるようにしました。	○５年p.236-245「環境をともに守る」 ○６年p.228-229「産業の発展と国民生活の変化」 ６年p.280-281「地球環境とともに生きる」
	○「SDGsとつなげて考えよう」のページを設け、それまでの学習をSDGsの視点から振り返ることを通して、環境の保全に向けて意識を高め、社会に参画する態度が養われるようにしました	○３年p.162-163 ○４年p.214-215 ○５年p.250-251 ○６年p.66-67
「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。」（第５号）に配慮されているか。	○我が国を代表する文化財とその継承に向けた取り組みや、身近な地域の歴史的事象について学ぶことを通して、我が国と郷土の伝統や文化を理解し、尊重する態度が養われるようにしました。	○３年p.40-41「古いたてものがある所」 ○４年p.114-129「地域で受けつがれてきたもの」 ○５年p.33「琉球王国」、p.47「アイヌの人たちの文化」、 p.58-59「自然とともに生きる人々のくらし～アイヌの人たち」、 p.246-247「日本にある世界遺産」 ○６年歴史単元全体、p.77「文化財に注目しながら学ぶ」、 p.119「文化財の継承を考えよう」
	○先人の努力によって発展してきた地域の成り立ちについて理解し、考えることを通して、郷土を愛する態度が養われるようにしました。	○４年p.130-159「昔から今へと続くまちづくり」
	○地理や貿易、歴史、地球規模の課題など視点から国際社会について理解し、考えることを通して、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度が養われるようにしました。	○３年p.61「外国から仕入れた食品の産地」、 p.79「外国の原料の仕入れ先」 ○４年p.200-209「国際交流がさかんなまちづくり」 ○５年p.10-11「世界の国々」、 p.146-155「日本の工業生産と貿易・運輸」 ○６年p.238-287「世界の中の日本」
	○文化の多様性について理解し、考えることのできる教材を掲載して、国際社会の平和と発展に寄与する態度が養われるようにしました。	○４年p.206-207「交流を続けていくために」 ○５年p.10-13「世界の中の日本の国土」 ○６年p.240-269「日本とつながりの深い国々」

検討の観点から見た内容の特色

●学習指導要領との関連

検討の観点	内容の特色	具体例
学習指導要領との関係		
教科の目標を踏まえているか。	○学習指導要領の目標・内容・内容の取扱いに準拠し、内容をもれなく扱い、適切に単元を構成・配列した。 ○社会の変化や課題に自ら対応していく資質や能力を育むために、問題解決的な学習を基調に編集した。	○本資料p.14-15「学習指導要領との対照表」参照 ○３・４・５・６年各p.6-7「社会科の学習の進め方」など全体
資質・能力		
【知識・技能】 基礎的・基本的な知識・技能が定着するよう配慮されているか。	○問題を解決していくうえで重要な言葉である「キーワード」を、必要に応じて語句解説も加えて側注欄に記載することで、学習内容の習得・定着が図られるように配慮した。 ○小単元の「まとめる」ページでは、追究の帰結を「思考ツール」などの手法で整理する活動を位置づけることで、学習内容の習得・定着が図られるように配慮した。 ○技能について解説した「学びのてびき」のコーナーを、活動の流れにそくして設けることで、学習を進めていくうえで必要な技能を系統的に習得できるように配慮した。	○３年p.16「公共しせつ」、４年p.17「地形」 ５年p.83「生産調整」、６年p.133「楽市・楽座」ほか ○３年p.65「かんけい図」、４年p.96「表に整理する」、５年p.118「座標軸」、p.152「ダイヤモンド・ランキング」ほか ○３年p.13「四方位をたしかめる」、４年p.17「等高線から土地の高さのちがいを読み取る」、５年p.24「気温と降水量のグラフを読み取る」、６年p.73「歴史年表を活用する」ほか
【思考力・判断力・表現力等】 思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されているか。	○各小単元の「まとめる」ページでは、文章にまとめる、発表する、話し合うなどの多様な対話的な活動の例を紹介することで、思考力・判断力・表現力が育成されるように配慮した。 ○「つなげる」ページでは、社会的な「選択・判断」をしたり、地域や社会のこれからについて「構想」したりする、取り組みやすくて多様な対話活動の例を紹介することで、思考力・判断力・表現力が育成されるように配慮した。	○３年p.42「ポスターにまとめる」、４年p.48「ごみの問題について、地域の人と話し合おう」、５年p.103「カードを分類して、考えたことを話し合おう」６年p.266「プレゼンテーションソフトでまとめて伝え合う」ほか ○３年p.112「自分やまちの安全を守るために、わたしたちにできること」、４年p.68「水を大切に使うということは…」、５年p.245「自分たちにできることを考えよう」、６年p.236「歴史を学ぶ意味を考え、未来につなげよう」ほか
【学びに向かう力、人間性等】 学びに向かう力、人間性等が育成されるよう配慮されているか。	○小単元の「つかむ」場面では、学習の見通しを立てる活動を丁寧に例示することで、学習を主体的に進める力が育成されるよう配慮した。 ○「社会科の学習の進め方」のページに、学び方を振り返る視点を示した「学習の進め方をふり返ろう」を掲載することで、学習を自ら改善しながら進めていけるように配慮した。 ○「つなげる」ページでは、よりよい社会を考え、学習したことを社会生活に生かそうとする意識を高められる学習活動を例示した。	○３年p.14-15、４年p.32-33、５年p.70-71、６年p.16-17ほか ○３・４・５・６年各p.7 ○３年p.112-113「自分やまちの安全を守るために、わたしたちにできること」、４年p.68-69「水を大切に使うということは…」ほか
問題解決的な学習		
問題解決的な学習過程を充実させることができるよう配慮されているか。	○「社会科の学習の進め方」のページを設けることで、問題解決的な学習の進め方のモデル図を参考にしながら、見通しをもって主体的に追究を進められるように配慮した。 ○小単元ごとに「みんなでつくった学習問題」、単位時間ごとに「この時間の問い」を例示することで、問いを中心に展開する問題解決的な学習が促されるように配慮した。 ○「次につなげよう」を見開きページごと（原則右ページ）に掲載し、本時から次時へと学習をつなげる視点を示すことで、小単元を通して問題の追究に一貫性が保たれるように配慮した。	○３・４・５・６年各p.6-7「社会科の学習の進め方」 ○３・４・５・６年各「つかむ」ページほか全体 ○３・４・５・６年各見開きページ右下（原則）

主体的・対話的で深い学び		
【社会的な見方・考え方】 学習指導要領に示された「社会的な見方・考え方」を働かせた学びを実現することができるよう配慮されているか。	○「社会科で使う見方・考え方」のページを設けることで、「社会的な見方・考え方」とはどのようなことかを、各学年の学習内容にそくして捉えることができるように配慮した。	○３・４・５・６年各p.5「社会科で使う見方・考え方」
	○第３学年・第４学年の「まとめる」ページでは、働かせた「見方・考え方」の例をキャラクターにふきだしで語らせて、かつ太字で示すことにより、これからの学習に向けて生かすことができるように配慮した。	○３年p.21、p.42、p.65、p.81、p.93、p.111、p.126、p.141、p.155、４年p.27、p.49、p.69、p.97、p.109、p.129、p.151、p.171、p.187、p.208
	○第５学年・第６学年では、「見方・考え方」を働かせている例をキャラクターにふきだしで語らせて、かつ太字で示すことにより、それらを手がかりにして学ぶことができるように配慮した。	○５年p.29、p.33、p.35、p.39、p.48、p.82、p.83、p.89、６年p.47、p.92、p.93、p.102、p.107、p.111、p.121ほか
【対話的な学び】 対話的な学びの実現に向けて配慮されているか。	○「○○さんの話」などから、様々な仕事や立場の人々が互いに協力しながら地域や社会の発展に努めている様子を読み取ることを通して、対話的な学びが促されるように配慮した。	○３年p.17、p.28、p.64、p.75、p.86、p.100、４年p.34、p.38、p.59、p.60、p.106、５年p.73、p.93、p.131、p.166、p.180、p.194、p.227、６年p.12、p.39、p.125、p.215ほか
	○「まとめる」ページでは、文章にまとめる、発表する、話し合うなど、活動の多様な例を紹介することで、対話的な学びが促されるように配慮した。	○３年p.42「ポスターにまとめる」、４年p.48「ごみの問題について、地域の人と話し合おう」、５年p.103「カードを分類して、考えたことを話し合おう」、６年p.266「プレゼンテーションソフトでまとめて伝え合う」ほか
【見通し・振り返り】 見通しをもったり振り返ったりしながら学習を自ら改善していく主体的な学びに配慮されているか。	○「社会科の学習の進め方」のページを設けることで、問題解決的な学習の流れを一覧し、参考にしながら見通しをもって学ぶことができるように配慮した。	○３・４・５・６年各p.6-7「社会科の学習の進め方」
	○見開きページごとに「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」のどの場面を学んでいるのかを確かめられる「インデックス」を設けることで、見通しをもって学習を進められるように配慮した。	○３・４・５・６年全体（初出３年p.10、４年p.16、５年p.10、６年p.12）
	○「つかむ」場面では、学習計画の立て方を丁寧に例示することで、見通しをもった学び方を身につけられるように配慮した。	○３年p.14-15、４年p.32-33、５年p.70-71、６年p.16-17ほか
	○「社会科の学習の進め方」の中に学び方を振り返る視点を示した「学習の進め方をふり返ろう」を掲載することで、学習を自ら改善しながら進めていけるように配慮した。	○３・４・５・６年各p.6-7「社会科の学習の進め方」
	○前の学年の学習内容・活動（学び方）を振り返るページを設けることで、当該学年の学びのあり方の改善に生かすことができるように配慮した。	○３・４・５・６年各p.４
	○１年間の学習を振り返る巻末のページに、働かせた「見方・考え方」について振り返る視点を記載することで、これからの学習に生かすことを促されるように配慮した。	○３年p.160-161、４年p.212-213、５年p.248-249、６年p.290-291
他の教科や道徳教育との学習連携、カリキュラム・マネジメント		
カリキュラム・マネジメントに向けて配慮されているか。	○「他の教科などとの関わり（かかわり）」で、社会科と他の教科等との学習連携の例を示すことで、横断的に学習を進めていくべきことが意識されるように配慮した。	○３・４・５・６年各p.５
	○第３学年に「生活科をふり返ろう」のページを設けることで、生活科の学習内容や学び方を生かして社会科を学んでいけるように配慮した。	○３年p.４
	○各学年１冊の分冊は、年間を通したフレキシブルな活用がしやすく、地域の行事、特別活動、社会科見学、他の教科等との横断的な連携が図りやすい。	○３・４・５・６年
	○地域・社会の生活者や勤労者など、人々との対話や交流を通して学ぶ場面を多様に位置づけることで、地域人材を活用した学校カリキュラムの策定に際して参考になるよう配慮した。	○３年p.17、p.28、p.64、p.75、p.86、p.100、４年p.34、p.38、p.59、p.60、p.106、５年p.73、p.93、p.131、p.166、p.180、p.194、p.227、６年p.12、p.39、p.125、p.215ほか

●教科書の構成・配列

検討の観点	内容の特色	具体例
学習指導要領の内容をもれなく扱い、目標を達成できるよう、単元が構成・配列されているか。	○学習指導要領の目標・内容・内容の取扱いに準拠し、内容をもれなく扱い、適切に単元を構成・配列した。	○本資料p.14-15「学習指導要領との対照表」参照
児童が主体的に問題解決的な学習を進められるように単元が構成されているか。	○大単元の導入に、既習や生活体験から問題と出会う内容を設けることで、問いが無理なく児童に生まれるように配慮した。 ○小単元ごとに「みんなでつくった学習問題」、単位時間ごとに「この時間の問い」を例示することで、問いを中心に展開する問題解決的な学習が促されるように配慮した。 ○小単元は、「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の各場面から構成されている。また、それらのどの場面を学んでいるのかを確かめられる「インデックス」を設けることで、問題解決的な学習を主体的に進められるように配慮した。	○３年p.48「家庭での買い物の体験」、４年p.29「学校のごみ調べ」、５年p.122「台所にある工業製品」、６年p.241「日本と外国とのつながり」 ○３・４・５・６年各「つかむ」ページほか全体 ○３・４・５・６年全体（初出３年p.10、４年p.16、５年p.10、６年p.12）
よりよい社会について、考えを深められるように単元が配列されているか。	○「つなげる」ページでは、よりよい社会を考え、学習したことを暮らしに生かそうとする意識を高められる学習活動を例示した。	○３年p.112-113「自分やまちの安全を守るために、わたしたちにできること」、４年p.68-69「水を大切に使うということは…」、５年p.245「自分たちにできることを考えよう」、６年p.48-49「わたしたちの暮らしにつながる政治について考えよう」ほか
学年間の学習の接続に配慮されているか。	○前の学年の学習を振り返るページを設けることで、当該学年の学習へのスムーズな接続を図り、関心や意欲を高めることができるように配慮した。	○３・４・５・６年各p.4
中学校の学習への接続に配慮されているか。	○「学びのてびき」で、小学校社会科で身につけるべき学習技能を系統的に学べるようにすることで、中学校社会科の学習へスムーズに接続できるように配慮した。 ○第６学年で学んだことを、中学校の地理・歴史・公民の各分野への接続という観点から振り返るページを設けることで、中学校での学習に向けて関心や意欲が高まるように配慮した。	○３年p.13「四方位をたしかめる」、４年p.17「等高線から土地の高さのちがいを読み取る」、５年p.24「気温と降水量のグラフを読み取る」、６年p.73「歴史年表を活用する」ほか ○６年p.290-291「６年の学習をふり返ろう」

●選択、発達段階への配慮

検討の観点	内容の特色	具体例
内容の選択は、児童の発達段階に配慮されているか。	○学習指導要領の「内容」および「内容の取扱い」に準じて取り上げる内容を選択した。また、児童にとって身近で理解しやすい事例を選択して教材化を図った。	○３・４・５・６年全体
分量は適切か。	○学校教育法施行規則が定める各学年の授業時数を踏まえて編集した。また、教材の扱いに軽重をつけるなどして、調査活動や表現活動のための時間も十分に確保しながら、充実した学習を進めることができるように配慮した。	○本資料p.10-13「単元一覧・学習指導計画」参照
児童の発達段階に対する工夫・配慮	○体験的な活動や、生活体験とつなげる考え方を重視して編集を工夫し、興味や関心を高めながら学習に臨めるように配慮した。	○３年p.48「家庭での買い物の体験」、４年p.29「学校のごみ調べ」、５年p.122「台所にある工業製品」、６年p.241「日本と外国とのつながり」
「個に応じた学び」に配慮されているか。	○「もっと知りたい」のページを設けて、学習を広げたり深めたりするための教材を掲載し、児童の意欲や関心のあり方に応じて活用できるように配慮した。 ○第５学年に「自分で調べて考える」ページを設け、児童一人一人が自分で資料を選び、「ポイント」を手がかりに読み取り、考察して、みんなで共有する構成にすることで、個に応じた主体的な学びが促されるように配慮した。	○３年p.158-159「うつりかわる地いき」、４年p.174-175「「映像文化」のまち練馬区」、５年p.104-105「森は海の恋人」、６年p.91「世界との関り」ほか（本冊子投げ込み資料「学びのてびき」「もっと知りたい」一覧参照） ○５年p.39-44、p.78-80、p.137-140、p.148-154、p.216-220

●全ての児童にとっての使いやすさへの配慮

検討の観点	内容の特色	具体例
全ての児童にとって見やすく読みやすいように配慮されているか。	○見開きを単位とした紙面を、本文と資料を明確に区分したり、整理・パターン化したりしたレイアウトでデザインすることで、視認性がより高まるように配慮した。	○３・４・５・６年全体
	○本文には、ロービジョン（弱視）や読みに困難さがある学習障がいの子どもにも読みやすく配慮した「ＵＤデジタル教科書体」を使用した。その他にも用途に応じたユニバーサルデザインフォントを使用した。	○３・４・５・６年全体
	○資料のネームに記号（ア、イ、ウ…）を付すことで、教師の指導や児童の学び合いがしやすくなるように配慮した。また、折り返しの多い文章は文節で改行して、読みやすさに配慮した。	○３・４・５・６年全体
カラーユニバーサルデザインに配慮されているか。	○色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすい配色になっている。また、図版などは色だけでなく形や模様でも判別できるように配慮した。	○３・４・５・６年全体
	○特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構（略称「CUDO」）が行う第三者認証を受けている。	○３・４・５・６年全体
判型・造本・印刷に関する配慮	○資料を大きく掲載できる幅広の判型であり、ランドセルや机への収納にも配慮した。	○３・４・５・６年
	○年間の使用に耐えうる堅固な製本であり、丈夫で軽量、かつ、写真や挿絵の表現力の高い再生紙を使用した。	○３・４・５・６年
	○環境やアレルギーへの配慮から、再生紙と植物油インキを使用した。	○３・４・５・６年
	○表紙は抗菌加工されている。	○３・４・５・６年

●今日的課題との関連

検討の観点	内容の特色	具体例
社会の多様性に関する配慮	○日本国憲法に定められた人権保障について詳しく扱い、人権をめぐる課題とその解決に向けた努力や取り組みを重視して取り上げた。	○６年p.10-11、p.12-13、p.20-21、p.284ほか
	○学習活動の場面では、性差や障がいの有無などに関わらず多様な子どもが互いに協力し合いながら取り組む様子を描写した。	○３・４・５・６年全体
防災・安全教育との関連		
防災・安全教育と関連させて学習できるように工夫されているか。	○第３学年の「地いきの安全を守る」では、火災や事故・事件の防止について学習することを通して、それらの原因や防止方法について理解できるようにした。	○３年p.94-127
	○第４学年の「自然災害にそなえるまちづくり」では、公助・共助・自助について考えることを通して、防災に向けた意識を高めることができるようにした。	○４年p.80-113
	○第５学年の「自然災害とともに生きる」では、これまで日本で発生した自然災害を地図や写真で示した折込を設け、年表を掲載し、我が国で発生しやすい自然災害やその対策についての理解が促されるようにした。	○５年p.210-221
	○第６学年の「災害からわたしたちを守る政治」では、東日本大震災からの復旧・復興を事例に、その過程における国や地方自治体の政治の働きについて理解し、考えることができるようにした。また、災害時における自衛隊の働きについて取り上げた。	○６年p.50-57

道徳教育との関連		
道徳教育と関連させて学習できるように工夫されているか。	○人間の尊重や公共の精神、生命や自然に対する畏敬の念の涵養など、教科の特性に応じた道徳教育を行うことができるようにした。	○３年p.100「消防しょの山本さんの話」、４年p.94-95「身の安全をたしかなものにしよう」、５年p.243「自然環境とわたしたちのくらしとの結びつき」、６年p.272-275「世界で活躍する日本人」
領土の扱い		
我が国の領土について、適切に理解できるように配慮されているか。	○第５学年の「世界の中の日本の国土」に、日本の領土、領海、排他的経済水域を示す地図を掲載した。「領土をめぐる問題」に関しては、北方領土、竹島、尖閣諸島の写真と地図を掲載し、それらの島々をめぐる現状について囲み記事を設けて1ページを使って詳しく解説した。 ○第５学年の「水産業のさかんな地域」では、北方領土問題が日本の漁業に及ぼしている影響について取り上げて、領土をめぐる問題を多角的に考えることができるようにした。 ○第６学年の「平和で豊かな暮らしを目ざして」では、北方領土・竹島の領土問題と尖閣諸島をめぐる課題について、日本の立場や関係国との交渉の状況を理解できるようにするとともに、それらの島々の写真を掲載した。	○５年p.14-18 ○５年p.99 ○６年p.230-231
国旗・国歌の扱い		
我が国や外国には国旗があることを理解し、それらを尊重する態度を養うことができるように配慮されているか。	○第３学年・第４学年では、地図上に各国の国旗を示した。また、国旗のもつ意義や国旗は尊重されるべきものであることなどについて、側注欄に記述した。 ○第５学年では、「世界の国々」や「日本の国土とその周り」の地図上に各国の国旗を示した。また、国旗のもつ意義や国旗は尊重されるべきものであることについて、側注欄に記述した。 ○第６学年では、「世界の中の日本」の単元の冒頭で国旗と国歌について解説し、国旗や国歌は尊重し、敬意を払って扱うべきものであることを記述した。	○３年p.61「外国から仕入れた食品の産地」、p.79「外国の原料の仕入れ先」、４年p.205「福岡市の姉妹都市や友好都市」 ○５年p.10-11「世界の国々」、p.14「日本の国土とその周り」 ○６年p.239「国旗と国歌」
伝統や文化に関する扱い		
伝統や文化に関する学習に関して、どのように配慮されているか。	○第３学年では、地域に古くから残る建造物や昔の道具について、見学をしたり実際に触れてみたりして調べる学習活動を重視した。 ○第４学年では、地域の発展に尽くした先人の働きについて、「用水・新田開発」の他に「文化」を取り上げた。 ○第５学年では、国土の学習の中で、アイヌ民族や琉球の文化について学ぶことかできるようにした。 ○第６学年では、我が国の文化遺産を数多く取り上げて、国宝、重要文化財、世界文化遺産にはマークを付して紹介した。	○３年p.40-41「古いたてものがある所」、p.130-141「かわる道具とくらし」 ○４年p.130-151、p.156-157 ○５年p.33「琉球王国」、p.47「アイヌの人たちの文化」、p.58-59「自然とともに生きる人々のくらし～アイヌの人たち～」 ○６年p.77「文化財に注目しながら学ぶ」、歴史単元全体
主権者教育に関する扱い		
主権者の育成のために、どのように配慮されているか。	○主権者として必要な資質・能力の育成のために、地域や社会の課題を見いだし、その解決に向けて考えたり、自ら行動しようとする意識を高めたりすることができるように配慮した教材を掲載した。	○３年p.156「つなげる」、４年p.69「水道管と地域の課題」、５年p.238-239「公害をなくすために」、６年p.44-45「社会の課題の解決とわたしたち」、p.48-49「つなげる」ほか
国際理解・グローバル教育に関する扱い		
国際理解・グローバル教育に対応した指導ができるように工夫されているか。	○第３学年では、店頭の商品や製品の原料が世界各地から運ばれてくることや、身近な地域で暮らす外国人が増えてきていることを学ぶ中で、自分たちの暮らしと外国との関りについて理解し、考えることができるように工夫した。	○３年p.61「外国から仕入れた食品の産地」、p.79「外国の原料の仕入れ先」

	○第４学年の「国際交流がさかんなまちづくり」では、地域で行われている多様な国際交流の様子を取り上げて、国際理解が進み、多文化共生社会に向けた意識を高められるようにした。 ○第５学年の「世界の中の日本の国土」では、各国の文化財や自然景観などの写真を掲載し、国際理解が進むように工夫した。 ○第６学年の小単元「日本とつながりの深い国々」では、各国での現地取材に基づいて、日本の小学６年生とほぼ同じ年齢で、実在する子どもの日常生活をリアルに紹介することで、意欲や関心を高めながら学習できるようにした。	○４年p.200-209「国際交流がさかんなまちづくり」 ○５年p.10-13 ○６年p.240-271「日本とつながりの深い国々」
持続可能な開発目標（SDGs）・持続可能な開発のための教育（ESD）に関する扱い		
SDGs・ESDに関する扱いはどうであるか。	○「SDGsとつなげて考えよう」のページでは、学習をSDGsの視点から振り返り、これからの地域や社会、暮らしのあり方について主体的に考えることができるようにした。 ○第５学年では、学習した公害の歴史や環境保全の取り組みを参考にして、環境を守っていくために自分たちにできることを考えたり表現したりする活動を例示した。 ○第６学年の「地球規模の課題の解決と国際協力」では、SDGsの背景である地球規模の課題を具体的に取り上げて、多角的に理解・考察できるようにした。	○３年p.162-163、４年p.214-215、５年p.250-251、６年p.66-67 ○５年p.245「自分たちにできることを考えよう」 ○６年p.272-287「地球規模の課題の解決と国際協力」

●その他の課題

検討の観点	内容の特色	具体例
地図帳や地球儀の活用への対応		
地図帳や地球儀を活用する技能を身に付けられるように工夫されているか。	○地図帳の使い方を詳しく解説したページを設けて、活用のための技能を身に付けられるようにした。 ○地図帳の活用を促すページを設け、学習活動を通して技能を習得できるようにした。 ○地球儀を使って架空の世界旅行に出かける学習活動を紹介し、楽しみながら活用のための技能を身に付けられるようにした。	○３年p.170-171「地図帳を使って調べよう」 ○４年p.10-13「みりょくがいっぱい！知りたいな、47都道府県」 ○５年p.10-13「ワールドツアーへ！」「日本から世界へ、世界から日本へ」
教育のICT化への対応		
教育のICT化に対応した内容や教材が設けられているか。	○タブレット型端末などICT機器の多様な活用例を、学習内容に応じて写真やイラストさらには動画などで紹介した。 ○教科書の紙面に印刷された二次元コードから、子ども自身が学習に活用できる動画、ワークシート、クイズ式教材などの多様なデジタル・コンテンツに簡単にアクセスできるようにした。 ○学習者用デジタル教科書と教材、教科書に準拠した指導者用デジタル教科書を発行する。学習者用デジタル教材と指導者用デジタル教科書には、動画などの各種のコンテンツや機能を搭載する。	○３・４・５・６年各p.2-3、３年p.65、４年p.68、５年p.103、６年p.266-267 ○３・４・５・６年各p.3ほか全体
教師用指導書		
教師用指導書は、どのような構成か。	○教科書に完全準拠した教師用指導書（セット）は、「朱書編」「研究編」各１冊と、評価問題やワークシートなどのデジタル・データから構成される。 ○「朱書編」には、教科書の縮刷紙面、各時間の授業の流れとポイントを、ひと目でわかるように掲載する。 ○「研究編」には、年間学習指導計画・評価計画例、教材構造図、学習指導案（各時間）、補充資料、複式年間指導計画などを掲載する。（予定）	

単元一覧・学習指導計画【三学期制】

学期	月	3（第3学年）	配当時数	4（第4学年）	配当時数
一学期	4月	1　わたしたちのまちと市 オリエンテーション Ⅰ　まちの様子	17 ① ⑥	広げてみよう、市から県へ／ みりょくがいっぱい！ 知りたいな、47都道府県 1　県の地図を広げて	3 7
	5月	2　市の様子	⑩	2　健康なくらしとまちづくり オリエンテーション Ⅰ　ごみはどこへ	29 ① ⑭
	6月	2　はたらく人とわたしたちのくらし オリエンテーション Ⅰ　店ではたらく人と仕事	20 ① ⑪		
	7月			2　水はどこから	⑬
二学期	8月				
	9月	2　工場ではたらく人と仕事 ／農家の仕事（選択教材）	⑧	ごみと水について学んだことを、 くらしに役立てよう 3　自然災害にそなえるまちづくり オリエンテーション 地震にそなえるまちづくり ／水害にそなえるまちづくり（選択教材）	① 10 ① ⑨
	10月	3　地いきの安全を守る オリエンテーション Ⅰ　火事からまちを守る	17 ① ⑨	4　地域で受けつがれてきたもの オリエンテーション	10 ① ⑨
	11月			5　昔から今へと続くまちづくり オリエンテーション	13 ① ⑫
	12月	2　事故や事件からまちを守る	⑦		
三学期	1月	4　わたしたちの市の歩み オリエンテーション Ⅰ　かわる道具とくらし	16 ① ⑥	6　わたしたちの県のまちづくり オリエンテーション Ⅰ　焼き物を生かしたまちづくり	18 ① ⑤
	2月	2　市のうつりかわり	⑨	2　昔のよさを未来に伝えるまちづくり 3　国際交流がさかんなまちづくり	⑥ ⑤
	3月			自分たちの県を外国の人にしょうかいしよう	①
		総時数	70	総時数	90

5（第5学年）	配当時数	6（第6学年）	配当時数	月	学期
1　日本の国土とわたしたちのくらし	20	**1　ともに生きる暮らしと政治**	21	4月	一学期
オリエンテーション	①	オリエンテーション	①		
1　世界の中の日本の国土	⑤	1　憲法とわたしたちの暮らし	⑪		
2　国土の気候と地形	④				
3　自然条件と人々のくらし	⑩	2　わたしたちの暮らしを支える政治	⑨	5月	
2　未来を支える食料生産	26	**2　日本の歴史**	69	6月	
オリエンテーション	②	オリエンテーション	①		
1　米づくりのさかんな地域	⑪	1　国づくりへの歩み	⑦		
		2　大陸に学んだ国づくり	⑦		
2　水産業のさかんな地域	⑧	3　武士の政治が始まる	④	7月	
		4　室町文化と力をつける人々	④		
				8月	二学期
		5　全国統一への動き	⑤	9月	
3　これからの食料生産	⑤	6　幕府の政治と人々の暮らし	⑤		
3　未来をつくり出す工業生産	23				
オリエンテーション	①	7　新しい文化と学問	⑥		
1　自動車の生産にはげむ人々	⑨			10月	
		8　明治の新しい国づくり	⑥		
2　日本の工業生産と貿易・運輸	⑤	9　近代国家を目ざして	⑨		
3　日本の工業生産の今と未来	⑧			11月	
		10　戦争と人々の暮らし	⑦		
4　未来とつながる情報	13			12月	
オリエンテーション	①	11　平和で豊かな暮らしを目ざして	⑧		
1　情報を伝える人々とわたしたち	⑥				
2　くらしと産業を変える情報通信技術	⑥				
		3　世界の中の日本	15	1月	三学期
5　国土の自然とともに生きる	18	オリエンテーション	①		
オリエンテーション	①	1　日本とつながりの深い国々	⑤		
1　自然災害とともに生きる	⑥				
2　森林とともに生きる	⑥			2月	
		2　地球規模の課題の解決と国際協力	⑨		
3　環境をともに守る	⑤				
				3月	
総時数	100	**総時数**	105		

（2023年4月）

単元一覧・学習指導計画【二期制】

学期	月	3（第3学年）	配当時数	4（第4学年）	配当時数
前期	4月	1　わたしたちのまちと市 オリエンテーション Ⅰ　まちの様子	17 ① ⑥	広げてみよう、市から県へ／ みりょくがいっぱい！ 知りたいな、47都道府県 1　県の地図を広げて	3 7
	5月	2　市の様子	⑩	2　健康なくらしとまちづくり オリエンテーション Ⅰ　ごみはどこへ	29 ① ⑭
	6月	2　はたらく人とわたしたちのくらし オリエンテーション Ⅰ　店ではたらく人と仕事	20 ① ⑪		
	7月			2　水はどこから	⑬
	8月				
	9月	2　工場ではたらく人と仕事 ／農家の仕事（選択教材）	⑧	ごみと水について学んだことを、 くらしに役立てよう 3　自然災害にそなえるまちづくり オリエンテーション 地震にそなえるまちづくり ／水害にそなえるまちづくり（選択教材）	① 10 ① ⑨
後期	10月	3　地いきの安全を守る オリエンテーション Ⅰ　火事からまちを守る	17 ① ⑨		
	11月			4　地域で受けつがれてきたもの オリエンテーション 5　昔から今へと続くまちづくり オリエンテーション	10 ① ⑨ 13 ① ⑫
	12月	2　事故や事件からまちを守る	⑦		
	1月	4　わたしたちの市の歩み オリエンテーション Ⅰ　かわる道具とくらし	16 ① ⑥	6　わたしたちの県のまちづくり オリエンテーション Ⅰ　焼き物を生かしたまちづくり	18 ① ⑤
	2月	2　市のうつりかわり	⑨	2　昔のよさを未来に伝えるまちづくり 3　国際交流がさかんなまちづくり	⑥ ⑤
	3月			自分たちの県を外国の人にしょうかいしよう	①
		総時数	70	総時数	90

5（第5学年）	配当時数	6（第6学年）	配当時数	月	学期
1　日本の国土とわたしたちのくらし	20	**1　ともに生きる暮らしと政治**	21		
オリエンテーション	①	オリエンテーション	①		
1　世界の中の日本の国土	⑤	1　憲法とわたしたちの暮らし	⑪	4月	
2　国土の気候と地形	④				
3　自然条件と人々のくらし	⑩	2　わたしたちの暮らしを支える政治	⑨	5月	
2　未来を支える食料生産	26	**2　日本の歴史**	69		
オリエンテーション	②	オリエンテーション	①		
1　米づくりのさかんな地域	⑪	1　国づくりへの歩み	⑦	6月	前期
		2　大陸に学んだ国づくり	⑦		
2　水産業のさかんな地域	⑧	3　武士の政治が始まる	④	7月	
		4　室町文化と力をつける人々	④		
				8月	
		5　全国統一への動き	⑤		
3　これからの食料生産	⑤				
		6　幕府の政治と人々の暮らし	⑤	9月	
3　未来をつくり出す工業生産	23				
オリエンテーション	①	7　新しい文化と学問	⑥		
1　自動車の生産にはげむ人々	⑨				
		8　明治の新しい国づくり	⑥	10月	
2　日本の工業生産と貿易・運輸	⑤	9　近代国家を目ざして	⑨		
3　日本の工業生産の今と未来	⑧			11月	
		10　戦争と人々の暮らし	⑦		
4　未来とつながる情報	13				
オリエンテーション	①	11　平和で豊かな暮らしを目ざして	⑧	12月	後期
1　情報を伝える人々とわたしたち	⑥				
2　くらしと産業を変える情報通信技術	⑥				
		3　世界の中の日本	15		
5　国土の自然とともに生きる	18	オリエンテーション	①		
オリエンテーション	①	1　日本とつながりの深い国々	⑤	1月	
1　自然災害とともに生きる	⑥				
2　森林とともに生きる	⑥			2月	
		2　地球規模の課題の解決と国際協力	⑨		
3　環境をともに守る	⑤				
				3月	
総時数	100	**総時数**	105		

（2023年4月）

学習指導要領との対照表

【第３学年】

単元名・小単元名	学習指導要領の内容		該当ページ
1　わたしたちのまちと市	(1)身近な地域と市区町村の様子		p.8-43
1　まちの様子	身近な地域の様子	(1)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.10-21
2　市の様子	市区町村の様子	(1)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.22-43
2　はたらく人とわたしたちのくらし	(2)地域に見られる生産や販売の仕事		p.46-93
1　店ではたらく人と仕事	販売の仕事	(2)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.48-65
選択 2　工場ではたらく人と仕事	生産の仕事	(2)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.68-81
選択 2　農家の仕事	生産の仕事	(2)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.82-93
3　地いきの安全を守る	(3)地域の安全を守る働き		p.94-127
1　火事からまちを守る	火災	(3)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.96-113
2　事故や事件からまちを守る	事故	(3)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.114-127
4　わたしたちの市の歩み	(4)市の様子の移り変わり		p.128-157
1　かわる道具とくらし	道具	(4)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.130-141
2　市のうつりかわり	交通や公共施設、土地利用や人口	(4)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.142-157

【第４学年】

単元名・小単元名	学習指導要領の内容		該当ページ
○広げてみよう、市から県へ ○みりょくがいっぱい！ 知りたいな、47都道府県	(1)都道府県の様子	(1)-ア(ア)(イ)	p.8-9 p.10-13
1　県の地図を広げて	(1)都道府県の様子	(1)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.14-27
2　健康なくらしとまちづくり	(2)人々の健康や生活環境を支える事業		p.28-79
1　ごみはどこへ	廃棄物の処理	(2)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.30-49
選択 2　水はどこから	飲料水	(2)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.50-71
選択 2　くらしと電気	電気	(2)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.72-77
3　自然災害にそなえるまちづくり	(3)自然災害から人々を守る活動		p.80-113
選択 ○地震にそなえるまちづくり	地震・津波災害	(3)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.82-97
選択 ○水害にそなえるまちづくり	水害	(3)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.98-109
4　地域で受けつがれてきたもの	(4)先人の働き	(4)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.114-129
5　昔から今へと続くまちづくり	(4)県内の伝統や文化	(4)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.130-159
6　わたしたちの県のまちづくり	(5)県内の特色ある地域の様子		p.160-211
1　焼き物を生かしたまちづくり	地場産業	(5)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.162-171
選択 2　昔のよさを未来に伝えるまちづくり	伝統的な文化	(5)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	P.176-187
選択 2　自然を生かしたまちづくり	自然環境	(5)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.188-197
3　国際交流がさかんなまちづくり	国際交流	(5)-ア(ア)(イ)、イ(ア)	p.200-211

【第５学年】

単元名・小単元名	学習指導要領の内容	該当ページ
1　日本の国土とわたしたちのくらし	(1)我が国の国土の様子	p.8-59
1　世界の中の日本の国土	(1)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.10-19
2　国土の気候と地形	(1)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.20-27
3　自然条件と人々のくらし	(1)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.28-57
2　未来を支える食料生産	(2)我が国の農業や水産業における食料生産	p.60-121
1　米づくりのさかんな地域	(2)-ア(ア)(イ)(ウ)、イ(ア)(イ)	p.66-87
2　水産業のさかんな地域	(2)-ア(ア)(イ)(ウ)、イ(ア)(イ)	p.88-103
3　これからの食料生産	(2)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.112-119
3　未来をつくりだす工業生産	(3)我が国の工業生産	p.122-173
1　自動車の生産にはげむ人々	(3)-ア(ア)(イ)(エ)、イ(ア)(イ)	p.124-141
2　日本の工業生産と貿易・運輸	(3)-ア(ウ)(エ)、イ(ウ)	p.146-155
3　日本の工業生産の今と未来	(3)-ア(ア)(イ)(エ)、イ(ア)(イ)	p.156-171
4　未来とつながる情報	(4)我が国の産業と情報との関わり	p.174-207
1　情報を伝える人々とわたしたち	(4)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.176-187
2　くらしと産業を変える情報通信技術	(4)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.190-201
5　国土の自然とともに生きる	(4)我が国の国土の自然環境と国民生活との関連	p.208-247
1　自然災害とともに生きる	(5)-ア(ア)(エ)、イ(ア)	p.210-221
2　森林とともに生きる	(5)-ア(イ)(エ)、イ(イ)	p.222-235
3　環境をともに守る	(5)-ア(ウ)(エ)、イ(ウ)	p.236-245

【第６学年】

単元名・小単元名	学習指導要領の内容	該当ページ
1　ともに生きる暮らしと政治	(1)我が国の政治の働き	p.8-67
1　憲法とわたしたちの暮らし	(1)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.12-33
選択 2　わたしたちの暮らしを支える政治	(1)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.34-49
選択 ○災害からわたしたちを守る政治	(1)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.50-57
選択 ○雪とともに生きる暮らしを支える政治	(1)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.58-63
2　日本の歴史	(2)我が国の歴史上の主な事象	p.68-237
1　国づくりへの歩み	(2)-ア(ア)(シ)、イ(ア)	p.78-93
2　大陸に学んだ国づくり	(2)-ア(イ)(ウ)(シ)、イ(ア)	p.94-108
3　武士の政治が始まる	(2)-ア(エ)(シ)、イ(ア)	p.110-118
4　室町文化と力をつける人々	(2)-ア(オ)(シ)、イ(ア)	p.120-127
5　全国統一への動き	(2)-ア(カ)(キ)(シ)、イ(ア)	p.128-140
6　幕府の政治と人々の暮らし	(2)-ア(キ)(シ)、イ(ア)	p.142-152
7　新しい文化と学問	(2)-ア(ク)(シ)、イ(ア)	p.154-166
8　明治の新しい国づくり	(2)-ア(ケ)(シ)、イ(ア)	p.170-182
9　近代国家を目ざして	(2)-ア(コ)(シ)、イ(ア)	p.184-201
10　戦争と人々の暮らし	(2)-ア(サ)(シ)、イ(ア)	p.204-218
11　平和で豊かな暮らしを目ざして	(2)-ア(サ)(シ)、イ(ア)	p.220-233
3　世界の中の日本	(3)グローバル化する世界と日本の役割	p.238-289
1　日本とつながりの深い国々	(3)-ア(ア)(ウ)、イ(ア)	p.240-269
2　地球規模の課題の解決と国際協力	(3)-ア(イ)(ウ)、イ(イ)	p.272-287

本　　社	〒135-0063	東京都江東区有明３-４-10 TFTビル西館	TEL：03-5579-6278 (代)	FAX：03-5579-6444
北海道支社	〒060-0001	札幌市中央区北１条西７丁目１ プレスト１・７ ２F	TEL：011-231-3445	FAX：011-231-3509
函館営業所	〒040-0011	函館市本町６-７ 函館第一ビルディング ３F	TEL：0138-51-0886	FAX：0138-31-0198
東 北 支 社	〒980-0014	仙台市青葉区本町１-14-18 ライオンズプラザ本町ビル ７F	TEL：022-227-0391	FAX：022-227-0395
中 部 支 社	〒460-0011	名古屋市中区大須４-10-40 カジウラテックスビル ５F	TEL：052-262-0821	FAX：052-262-0825
関 西 支 社	〒541-0056	大阪市中央区久太郎町１-６-27 ヨシカワビル ７F	TEL：06-6261-9221	FAX：06-6261-9401
中 国 支 社	〒730-0051	広島市中区大手町３-７-２ あいおいニッセイ同和損保広島大手町ビル ５F	TEL：082-249-6033	FAX：082-249-6040
四 国 支 社	〒790-0004	松山市大街道３-６-１ 岡崎産業ビル ５F	TEL：089-943-7193	FAX：089-943-7134
九 州 支 社	〒812-0023	福岡市博多区奈良屋町２－１ 博多蔵本太田ビル ４F	TEL：092-282-1150	FAX：092-282-1160
沖縄営業所	〒901-0155	那覇市金城３-８-９ 一粒ビル ３F	TEL：098-859-1411	FAX：098-859-1411

教育出版